

家畜衛生情報 No.6 令和元年8月9日



西北地域県民局地域農林水産部 つがる家畜保健衛生所

津軽地区家畜衛生推進協議会

つがる市木造若竹2-1

TEL 0173-42-2276 FAX 0173-42-6087

- ① 夏期休暇期間中、アフリカ豚コレラ・口蹄疫等の防疫対策をしっかりと！
- ② 外国人技能実習生受入農家さんへのお願い

夏期休暇期間中は、国内外への人の出入りが多くなります。防疫対策を万全にしましょう。

● 発生地域への渡航は可能な限り自粛しましょう。

仮に渡航する際は、以下の点に注意してください。

渡航に当たっての注意事項

- ① 家畜市場・農場・と畜場等の畜産関連施設に立ち入らないこと。
- ② 動物との不用意な接触を避けること。
- ③ 肉製品等を日本に持ち帰らないこと。
- ④ 帰国の際には、到着した空海港の動物検疫カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けること。

帰国後の注意事項

- ① 帰国後1週間、衛生管理区域に立ち入らないこと。
- ② 農場主や従業員等必要のある者がやむを得ず立ち入る場合には、洗髪・入浴、更衣等適切な処置を講じた上で立ち入ること。
- ③ 海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域に持ち込まないこと。
やむを得ず持ち込む場合は、事前に洗淨・消毒その他必要な処置を講ずること。

● 衛生管理区域への病原体の持ち込みの防止を再度徹底しましょう。

- ① 衛生管理区域に必要な人以外を立ち入らせない。
- ② 不要なものを持ち込ませない。
- ③ 人が立ち入る場合・物を持ち込む場合は洗淨・消毒。

● 家畜の伝染性疾病の感染拡大防止対策を徹底しましょう。

- ① 車両及び作業者の交差汚染を防止するための動線を守る。
- ② 入退場時の車両・運転席の足床マット・靴底・手指等の洗淨・消毒の徹底。

● 早期通報

家畜に異常がある場合は直ちにつがる家畜保健衛生所へ連絡してください！



つがる家畜保健衛生所 0173-42-2276

土日休日緊急用携帯 090-8788-7459

異常を発見したらすぐに通報しましょう！！

アフリカ豚コレラ



a



b



c



d

甚急性

- ・ 突然死亡

急性

- ・ 発熱
- ・ 皮下出血
- ・ 粘血便
- ・ チアノーゼ

亜急性

- ・ 急性に似た症状
- ・ 進行が緩やか

写真 アフリカ豚コレラウイルスに感染した豚
 a: 発熱、元気消失、食欲不振を示して壁際に寄り添うようにうづくまる。
 b: 直腸体温測定後の肛門からの鮮血。
 c: 耳翼の紅斑。
 d: 下痢。

口蹄疫

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

～牛の症状～

写真: 宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真: 動物衛生研究部門提供

～豚の症状～



接種3日目

多数の水疱病変を確認



接種4日目